

パラミロン研究会第3回学術集会の期間限定オンデマンド
配信を2022年3月末まで行います



ユーグレナグラシリス



パラミロン

パラミロンはユーグレナ属だけが産生する多糖で、ユーグレナ属の細胞内に顆粒として存在しています。パラミロンは直鎖状の β -1, 3グルカンが三重らせん構造をとっていることが分かっています。 β -グルカンには、黒酵母、パン酵母、きのこ由来などが知られていますが、 β -1,3結合のみから成るパラミロンは非常に珍しい物質であり、その機能性についてはまだまだ解明されているとは言えません。

本研究会では、様々な研究領域の研究者が集い、パラミロンの機能性についての多面的な研究を行い、パラミロンの新たな健康機能を探求していく研究組織として活動しており、1年に1回のペースで学術集会を開催しています。

2021年度は2021年12月1日（水）に第3回となる学術集会をハイブリッド形式（早稲田大学+オンライン）にて開催いたしました。

この度、参加者をはじめ皆様より動画配信のご要望をいただき、関係者の皆様のご厚意により、期間限定ではありますがYouTube配信を行うことになりました。

是非、この機会にパラミロンに興味を持っていただき、動画の視聴、研究会へのご参加を検討いただけましたら幸いです。

- 配信期間：2022年2月4日（金）～2022年3月31日（木）（予定）
- 費用： 無料 会員、12月1日当日参加者（会場、オンライン）、
アカデミア研究者（研究目的）、メディア関係者（取材目的）
上記以外の方 3,000円（税込み）
- 申込方法： 配信希望者はパラミロン研究会HPのお問い合わせより、「学術集会配信希望」と記載し、お問い合わせください。無料申込みの皆様には、閲覧用のURLをご案内いたします。
有料申込みの皆様には、申し込み後、ご請求書を送付させていただきます。
入金確認後、閲覧用のURLをご案内いたします。
パラミロン研究会HP <https://paramylon.jp/>

※本件は参加申込みされた方だけの限定配信となっておりますので、他者へのURLの転送などをご遠慮ください。

●配信内容

日時：2021年12月1日（水）13:00～16:50 約4時間となります

◆開会挨拶

矢澤一良 氏（本会会長・早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構規範科学総合研究
ヘルスフード科学部門 部門長）

◆講演1 「脳腸相関、腸ツボ（腸センサー）～パラミロンへの期待～」

内藤裕二 氏（本会理事・京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学講座教授）

◆講演2 「パラミロン摂取による不安疲労、アスリートへの影響」

久保 明 氏（本会理事・医療法人財団百葉の会 銀座医院 院長補佐・抗加齢センター長/
東海大学医学部医学科客員教授）

◆講演3 「 β -1, 3-グルカンの免疫賦活作用におけるデクチン-1の影響」

安達 禎之 氏（東京薬科大学薬学部 免疫学教室教授）

◆講演4 「パラミロンの糖・脂質代謝への影響」

青江誠一郎 氏（本会副会長・大妻女子大学家政学部教授）

◆パネルディスカッション 16:15～16:45

「パラミロン研究への今後の期待」登壇者 青江誠一郎 氏、久保 明 氏、内藤裕二 氏
進行 矢澤一良 氏

◆閉会挨拶 青江誠一郎 氏（本会副会長・大妻女子大学家政学部教授）

～本件に関する問い合わせ先～

パラミロン研究会 事務局 E-MAIL inquiry@paramylon.jp

HP <https://paramylon.jp/>